

# 週間感染症情報

2025年6週～8週 2025年2月3日より2025年2月23日まで

6週 7週 8週

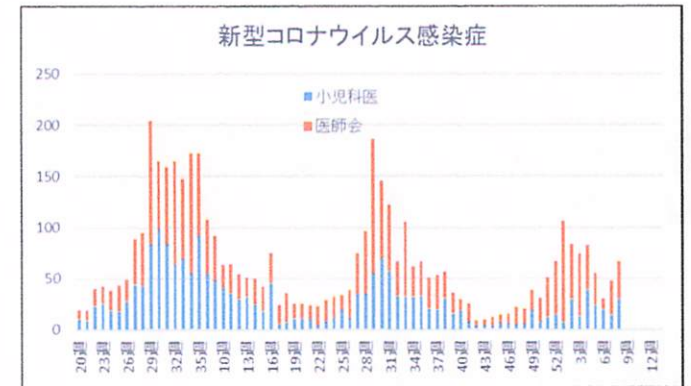
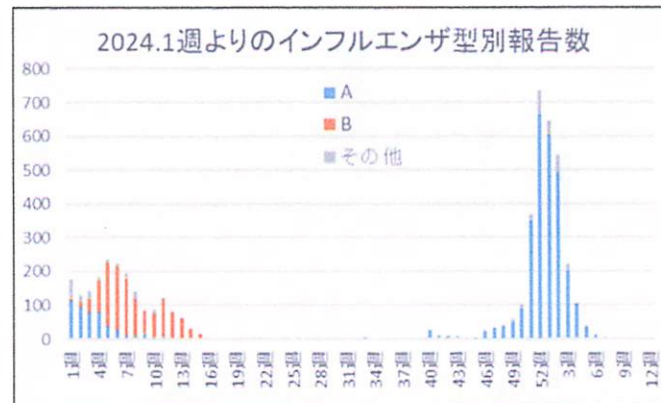
麻疹	0	0	0
風疹	0	0	0
水痘(みずぼうそう)	1	1	0
ムンプス(おたふくかぜ)	0	0	0
百日咳	0	0	1
溶連菌感染症	23	7	18
手足口病	0	0	1
ヘルパンギーナ	0	0	0
伝染性紅斑	1	1	3
感染性胃腸炎	60	71	92
ノロウイルス(再掲)	0	0	0
便アデノウイルス(再掲)	0	0	0
突発性発疹	1	3	1
伝染性膿痂疹(とびひ)	2	2	1
ヘルペス性口内炎	0	0	0
アデノウイルス感染症	1	1	1
RSウイルス感染症	0	3	3
マイコプラズマ感染症	8	1	3
ヒトメタニューモウイルス	1	5	7
インフルエンザ	11	5	1
インフルエンザ A	11	3	1
インフルエンザ B	0	1	0
新型コロナウイルス感染症	30	47	60

遅くなりましたが、2025年6～8週、3週間の報告です。左下のインフルエンザのグラフは、2024年1週からです。A型H1N1pdmの年末年始からの大流行は急速に終息しました。B型の報告はほとんどありません。春休みに入るので今後B型の流行はないと予想します。新型コロナはゼロになることなく、50例前後の報告が続いています。また、教育委員会からの報告は、週に15例前後ありクラス内での感染報告もあります。注意が必要です。

8週に、市外在住中学生の百日咳の報告がありました。吉備医師会の先生方からの報告は2018年以来7年ぶりです。県の感染症情報では2025年は8週までに累計で21例の報告がありました。2024年は累計19例ですので大きく増えています。乳児が感染すると命にかかわります。2か月になったら、すぐに五種混合ワクチン(百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ・ヒブ)を接種しましょう。

感染性胃腸炎が増えています。岡山県は『食中毒(ノロウイルス)注意報』発令中です。数種類のウイルスが流行しているようで、嘔吐が主の症例や、高熱が出る症例もあります。

全国的に麻疹(はしか)の報告が増えています。年長さんは今月中にMRワクチンを接種してください。体調不良の場合は休み、マスクの着用をお願いします。手洗い・換気に努めて下さい。



(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyakenaika.com> )